



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年11月8日

上場会社名 株式会社かわでん
 コード番号 6648 URL <http://www.kawaden.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 信岡 久司
 (氏名) 神保 能郎
 配当支払開始予定日

TEL 03-5714-4301
 平成29年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,385	1.3	717	△23.0	939	△1.3	643	1.1
29年3月期第2四半期	9,266	△6.0	931	△17.7	951	△16.6	636	△19.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
30年3月期第2四半期	200.77	—
29年3月期第2四半期	198.63	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
30年3月期第2四半期	17,719	12,662	71.5	3,953.02
29年3月期	17,828	12,115	68.0	3,782.08

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 12,662百万円 29年3月期 12,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
30年3月期	—	35.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	18,500	△3.7	1,400	△13.7	1,600	△1.6	1,100	7.0	343.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	4,192,000 株	29年3月期	4,192,000 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	988,691 株	29年3月期	988,551 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	3,203,388 株	29年3月期2Q	3,203,485 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善などにより緩やかながらも景気の拡大が見られました。

当業界におきましては、企業収益の改善により民間設備投資は持ち直しの動きがあったものの、企業間の受注価格競争も依然厳しい状況で推移いたしました。

このような厳しい状況下で、当社は全社員一丸となり、営業活動の強化やお客様対応の充実に加え更なる品質の向上を目標に掲げ、顧客満足を最優先に全力を傾注し営業活動を展開いたしました。これにより売上高は9,385百万円(前年同期比1.3%増)となりました。

利益につきましては、受注・価格競争の激化により粗利益率が低下した結果、営業利益は717百万円(前年同期比23.0%減)となりました。一方で営業外収益が257百万円となった結果、経常利益は939百万円(前年同期比1.3%減)となりました。四半期純利益については、643百万円(前年同期比1.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

現金及び預金が325百万円増加したものの、棚卸資産である製品が380百万円減少いたしました。これらの結果、流動資産合計は前事業年度末比25百万円(0.2%)減少し、13,934百万円となりました。

(固定資産)

無形固定資産が2百万円増加いたしました。一方で有形固定資産が57百万円、投資その他の資産が28百万円減少いたしました。これらの結果、固定資産合計は前事業年度末比83百万円(2.2%)減少し、3,785百万円となりました。

(流動負債)

未払法人税等が123百万円減少、買掛金が104百万円減少したことなどにより、流動負債合計は前事業年度末比554百万円(12.1%)減少し、4,029百万円となりました。

(固定負債)

長期借入金が108百万円減少したことなどから、固定負債合計は前事業年度末比102百万円(9.0%)減少し、1,026百万円となりました。

(純資産)

前事業年度の期末配当112百万円があったものの、四半期純利益643百万円の計上により利益剰余金が531百万円増加いたしました。これにより純資産合計は前事業年度末比547百万円(4.5%)増加し、12,662百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間における業績動向等を踏まえ、平成29年10月19日に業績予想の修正を行いました。なお、業績予想の修正に関する詳細は、平成29年10月19日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

当社の業績予想は現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,323	7,648
受取手形及び売掛金	4,666	4,689
製品	923	543
仕掛品	372	402
原材料	264	289
繰延税金資産	350	289
その他	61	73
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	13,959	13,934
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,428	1,391
その他(純額)	1,503	1,482
有形固定資産合計	2,931	2,873
無形固定資産		
	126	128
投資その他の資産		
繰延税金資産	192	181
長期未収入金	721	721
その他	618	601
貸倒引当金	△721	△721
投資その他の資産合計	811	782
固定資産合計	3,868	3,785
資産合計	17,828	17,719
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,869	1,765
短期借入金	366	449
1年内返済予定の長期借入金	241	225
未払法人税等	404	281
賞与引当金	495	592
その他	1,206	715
流動負債合計	4,584	4,029
固定負債		
長期借入金	270	162
退職給付引当金	698	716
役員退職慰労引当金	134	118
資産除去債務	23	23
その他	2	6
固定負債合計	1,128	1,026
負債合計	5,712	5,056

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,124	2,124
資本剰余金	1,476	1,476
利益剰余金	10,230	10,761
自己株式	△1,861	△1,862
株主資本合計	11,970	12,500
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	145	161
評価・換算差額等合計	145	161
純資産合計	12,115	12,662
負債純資産合計	17,828	17,719

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	9,266	9,385
売上原価	6,527	6,842
売上総利益	2,738	2,542
販売費及び一般管理費	1,806	1,825
営業利益	931	717
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4	9
受取賃貸料	5	5
保険配当金	12	12
投資有価証券売却益	34	-
諸手当見積差額	-	222
その他	3	7
営業外収益合計	60	257
営業外費用		
支払利息	3	2
売上債権売却損	23	20
売上割引	6	9
その他	7	3
営業外費用合計	40	36
経常利益	951	939
特別利益		
その他	0	-
特別利益合計	0	-
特別損失		
減損損失	-	12
その他	0	0
特別損失合計	0	12
税引前四半期純利益	951	926
法人税、住民税及び事業税	393	219
法人税等調整額	△77	64
法人税等合計	315	283
四半期純利益	636	643

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	951	926
減価償却費	160	174
減損損失	-	12
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	28	17
賞与引当金の増減額(△は減少)	269	97
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7	△15
受取利息及び受取配当金	△4	△9
保険配当金	△12	△12
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△32	-
支払利息	3	2
売上債権の増減額(△は増加)	751	△17
たな卸資産の増減額(△は増加)	41	327
仕入債務の増減額(△は減少)	△50	△104
未払消費税等の増減額(△は減少)	24	△75
その他の資産の増減額(△は増加)	△2	△20
その他の負債の増減額(△は減少)	△156	△426
小計	1,977	875
利息及び配当金の受取額	17	22
利息の支払額	△3	△2
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△248	△321
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,742	573
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△364	△106
無形固定資産の取得による支出	△24	△26
投資有価証券の払戻による収入	56	-
その他	△2	40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△335	△92
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△116	83
長期借入れによる収入	300	-
長期借入金の返済による支出	△124	△124
配当金の支払額	△112	△111
自己株式の取得による支出	-	△0
その他	△1	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△55	△156
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,351	325
現金及び現金同等物の期首残高	5,999	7,323
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,351	7,648

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。